



イエ～イリ **パイプライン**
家入 いえいり ときはる
家入 時治 赤穂市議会議員 6期
 ・総務文教委員会委員

まじめに こつこつ 一歩ずつ
誠実・堅実・着実

連絡先 〒678-0233 赤穂市加里屋中洲5丁目45-2 電話 090-4560-5427

【10～11月の市政・議会の主な動き】 赤穂市民病院経営改革に指定管理者制度導入を協議中

赤穂市民病院決算状況と今後の赤字見通し(赤穂市民病院の経営改革の方針資料から)

(単位:千円)

	R5決算	R6決算	R7見込み	R8	R9	R10	R11
純損失	△754,674	△619,082	△1,597,252	△1,655,056	△1,678,803	△1,731,679	△2,042,891
当年度一時借入金	700,000		1,390,000	1,400,000	1,370,000	1,370,000	1,510,000
一時借入金累計	700,000	700,000	2,090,000	3,490,000	4,860,000	6,230,000	7,740,000
現金残高	1,009,871	371,137	374,931	383,525	384,028	390,975	399,543

1. 赤穂市民病院の指定管理者に医療法人伯鳳会(赤穂中央病院)と協議中

10/29(水)議員協議会(10/31 9:00まで非公開)が開催され、市長から、赤穂市民病院の抜本的経営改革には、民間ノウハウによる経営の効率化を図ることが必要で、指定管理者制度を導入し、その**指定管理者として医療法人伯鳳会赤穂中央病院と協議を開始している。移行は令和9年4月1日を予定している**との説明がありました。

赤穂市民病院の経営状況は、上表の通り毎年度赤字がかさみ、今後も経営に必要な一時借入金(銀行から借金)は莫大な額になっていく見込みです。

近年の経営は、一時借入金や市の一般会計から多額(R7=9.8億円)の繰入金によって何とか運営していますが、一時借入金は、その年度内に償還す

る必要があります。一般会計からの繰入金には限度があります。

地方財政法上の資金不足比率は、R7年度決算見込みでは、25.7%となり、10%を超えることが確実です。10%を超えると、資金不足等解消計画や起債に際し兵庫県知事の許可が必要となります。

実効性のある資金不足等解消計画を策定することは困難な状況にあります。

私は令和2年度に資金不足比率が10%を超えた年から、市民病院の経営の在り方を早く見直すべきではないかと提言してきました。**今の市長の判断は遅すぎます。**

赤穂市の地理性や人口減少の進展も考慮すると、医療法人伯鳳会(赤穂中央病院)に指定管理者として経営・運営してもらうことが最善だと考えます。

【10～11月の主な議員活動】 新給食センターの配送・学校の食器片づけを視察、他各種行事に出席

1. 新給食センターからの配送、学校での食器片づけ等を総務文教委員会で視察



11/10(月)原小学校への給食搬送を視察、安全性と動線の改善を水平展開へ。赤穂中学校では食器の片づけを

視察しました。既に生徒は慣れていて整然としていました。

2. 赤穂市地域安全市民大会に出席

10/27(月)暴力団追



放市民大会から引き継がれた地域安全市民大会が開催され出席しました。写真左下は、実行委員会の矢野英樹委員長挨拶

3. ゆたかな教育の創造をめざす中西播地域会議総会

10/25(土)姫路市教育会館にて総会が開催され、あかつき中学校(夜間)の最新の状況について、校長の講演を受講しました。

外国人、幅広い年齢層など、あらゆる立場の生徒に寄り添った教育を実践されています。

誰もが公平な見方・考え方について、写真で考えてみてください！



【10月の市民相談】 公衆電話ボックスを撤去できないか 私有地(空き地)の雑草など8件

※公衆電話は撤去できないか?と相談がありました。市の危機管理課長に確認した結果、電気通信事業法施行規則により、設置基準は市街地で概ね1kmに1台、市街地以外は概ね2kmに1台となっていま

す。事件・事故等緊急時110番、119番や災害時の災害時用伝言ダイヤル171番などには無料で通話できます。災害時に携帯電話がつながりにくい時、優先的に通信確保されます。撤去は難しいです。